

# 2025年度 国際感覚を持った在宅医療の専門職を 育成する教育プログラム

## 報告会

In  
Hawaii  
Osaka



お申込みは  
こちらから↓



<https://forms.gle/5BaKkFq77LcuMnT28>

参加費

**無料**

本プログラムの  
特徴

医学、歯学、薬学、看護学の学生がチームを組み、日本および米国ハワイ州での在宅医療研修を受け、各専門職の視点から在宅医療の未来に向けて若き医療人が取り組むべきと考えたことについて報告します。

日時

2026年**3月13日(金)**15:00~17:00

15:00~15:10 開 会 ご挨拶

15:10~15:50 基調講演 日本の在宅医療の現状と若き医療人に期待すること 田村 学(おおさか往診クリニック)

15:50~16:10 講 演 日米の在宅医療の違い 神出 計(大阪大学大学院医学系研究科)

16:10~16:55 パネルディスカッション 在宅医療の未来に向けて若き医療人が取り組むべきこと 研修参加学生6人

16:55~17:00 閉 会

会場

大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 第1講義室

大阪府吹田市山田丘1-7 ( <https://sahswww.med.osaka-u.ac.jp/jpn/misc/access.html> )

開催形式

対面とZoomによる**ハイブリッド形式**

申込方法

「お申込みはこちらから」のQRコードを読み取りお申込みください。参加に関する情報をお送りします。

事務局: 大阪大学大学院医学系研究科地域ヘルスケアシステム科学研究室  
教授 小西 かおる [kkonishi@sahs.med.osaka-u.ac.jp](mailto:kkonishi@sahs.med.osaka-u.ac.jp)

本プログラムは公益財団法人在宅医療助成勇美記念財団の助成を受けて実施しています。



公益財団法人 在宅医療助成

**勇美記念財団**

2025年度

## 国際感覚を持った在宅医療の専門職を育成する教育プログラム

### 報告会のご案内

向春の候、ますますご発展のこととお喜び申し上げます。

さて、大阪大学大学院では医学、歯学、薬学、看護学を学ぶ在宅医療を志す学生がチームを組み、日本国内の在宅医療研修での学びを、ハワイ大学マノア校での在宅医療に関する講義・演習・フィールドワークでの学びと融合させ、米国ハワイ州で在宅医療に関わる教育・研究・実践者とディスカッションを重ねてきました。日本の在宅医療の現状と課題、日米の在宅医療の違い、各専門職の視点から在宅医療の未来に向けて若き医療人が取り組むべきと考えたことを報告させていただきます。

報告会は、どなたでも無料で参加していただけますので、学内にチラシを掲示していただき、関係の方々に広くお知らせいただけますと幸いです。

2026年度の米国ハワイ州での在宅医療研修に4人まで参加者を募集します。渡航費、宿泊費、海外保険料、現地での食費等は自己負担となりますが、プログラムの施設見学費、施設間の移動にかかる交通費は大阪大学が負担いたします。参加希望者は、3月13日(金)開催の報告会に必ずご参加ください。応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます。見学予定の施設は、下記をご参照ください。

在宅医療の発展に貢献できる人材育成にご協力いただける方に、ご参加いただけることを願っております。

#### ■ 2025年度 国際感覚を持った在宅医療の専門職を育成する教育プログラム報告会

日時：2026年3月13日(金)15:00~17:00

会場：大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 第1講義室 + ZoomによるWeb開催

参加費：無料 <https://forms.gle/gJUc22u5Z48AZ6vf8>

報告会のお申込みはこちらから →



#### ■ 2026年度 米国ハワイ州での在宅医療研修

日程：2026年9月14日(月)日本発~9月20日(日)日本着

内容：Care Resource Hawaii 訪問看護事業所

Queens Medical Center 医師やAPRN(上級看護師)による高齢者の訪問診療

St. Lukas Clinic NP(ナース・プラクティショナー)による診療

Rehabilitation Hospital of the Pacific リハビリテーション施設

Kulana Makama 医療的ケア児施設

Hale Kuike Pali 認知症ケア施設

その他、ハワイ大学マノア校での講義、演習、ホスピスナースとのセッション、訪問看護のシャドーイング(有料)などを予定しています。

ハワイでの研修にご参加の方は、研修初日・最終日にホノルル空港で集合・解散となります。参加決定者には、別途オリエンテーションいたします。

問合せ先

大阪大学大学院医学系研究科 地域ヘルスケアシステム科学研究室

教授 小西 かおる [kkonishi@sahs.med.osaka-u.ac.jp](mailto:kkonishi@sahs.med.osaka-u.ac.jp)

本プログラムは、公益財団法人在宅医療助成勇美記念財団の助成を受けて実施しています。